



# 灰鶲

今月の人口  
人口 3,636人  
世帯 1,880世帯  
(10月1日現在)  
編集 三宅村総務課  
☎03-5320-7824

集会は午前中が校庭でのステージイベント、午後は体育館プログラムとして第一部が「三宅島の今後の復旧・復興への取り組みについて」として東京都および三宅村と島民との意見交換会、第2部は「考え方」三宅島の今とこれから」としてパネルディスカッションが行われました。

着郷土芸能保存会による  
「神着木遣太鼓」によつて  
盛大に幕を開けた後、三宅  
島災害・東京ボランティア  
支援センターの山崎代表、  
三宅村野村助役、山田議長、  
東京都青山副知事等のあい  
さつへと続きました。今回  
は鳥取県西部地震被災地で  
ある鳥取県の平井副知事お  
よび三朝町和泉助役から三  
宅島民に激励のメッセージ

会場に千500人が参加  
平成13年9月30日（日）、東京都港区立芝浦小学校  
で、「第3回三宅島島民ふれあい集会」（主催：第3  
回三宅島島民ふれあい集会実行委員会／三宅島島民連  
絡会／三宅島社会福祉協議会／東京ボランティア・市  
民活動センター／三宅島災害・東京ボランティア支援  
センター）が開催されました。会場には各避難先から  
島民約千500人が集まりました。

## 第3回 「ふれあい集会」開催



一時帰宅を終えチャーター船に乗り込む住民（三池港）

全島民避難から1年、悲願となつていていた全世帯対象一時帰宅が9月17日（竹芝発）から10月3日（竹芝着）の間に5日間、チャーターボートで実施されました。（別表）

## 一時帰宅が無事終了

## 今後の復興計画に反映

避難から1年経過後の三宇島の現状を本人の目で確認してもらい、今後の復興計画に住民の意見を幅広く反映させることを目的として実施しました。島内ではいまだに大量の火山ガスが噴出し、天候によっては泥流

復興計画に反映され、屋根の腐食による雨漏りの被害が新たに確認されました。今後、三宅村ではこの一時帰宅の体験を踏まえ、皆さんのお意見、要望を調査して、三宅村の復旧計画や、復興計画を策定していきます。

Three students from Yamaguchi Prefecture's Mone City elementary school stand in front of a wall decorated with large Japanese characters. The characters on the wall read 'いれあい集会' (Ireai Shūgai), which translates to 'Love and Unity Assembly'. The students are dressed in school uniforms.

が送られました。

渡しました。

寄せ書き等を受け取った三宅村小中学生の代表は「皆さんのが援助で私たちも避難生活をがんばっていきます。」と元気良く返事をしてました。ステージでは「達子」といってました。



糸子町の小中学生による激励の様子

「座」に上る太鼓や歌、鳥足による鳥節やあーたば音頭等が披露されまた。午後の体育馆ゴログラム

冒頭乗船人丸あいりめりかめり別日程三宅島(竹芝)宿帰時一時対象帶世全

実施ブロック	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		延べ乗船人員(往)	延べ乗船人員(復)					
	第2ブロック(大久保・伊豆・伊ヶ谷)		第5ブロック(坪田)		第3ブロック(阿古B)		第4ブロック(三池・阿古A)		第1ブロック(神着)								
日程	9月17日	9月18日	9月18日	9月19日	9月25日	9月26日	9月26日	9月27日	10月2日	10月3日							
	往	復	往	復	往	復	往	復	往	復							
機関名	乗船予定者	乗船者	乗船予定者	乗船者	乗船予定者	乗船者	乗船予定者	乗船者	乗船予定者	乗船者	乗船予定者	乗船者					
一時帰宅者	372	351	345	369	353	352	317	304	298	344	328	323	282	272	269	1,608	1,587
三宅村		24	21		14	42		18	17		13	43		24	48	93	171
東京都		37	25		7	17		13	5		1	10		15	15	73	72
警視庁		26	26		26	28		31	27		25	30		27	26	135	137
内閣府		1	0		0	1		0	0		0	0		0	0	1	1
日赤		5	5		8	8		5	5		5	5		5	5	28	28
報道陣		87	79		0	0		0	0		0	0		0	0	87	79
東京消防庁		0	0		0	21		0	0		0	15		0	15	0	51
宅配便関係者		7	0		0	5		8	3		2	8		8	8	25	24
合計		538	501		408	474		379	355		374	434		351	386	2,050	2,150

(注)一時帰宅者数の往復時における乗船予定者数および乗船者数の差異は、一時帰宅後、無断して自由に登陸することによるもの。

までの仮橋のなかで最も長い橋となっています。

これら5カ所の仮橋設置によつて、三宅島一周都道の通行の安全性が今まで以上に確保され、円滑な災害復旧作業が可能となります。



恒通好家成！大三上词

## 三七沢と空栗橋の仮橋が完成

# 入学準備金などの貸付

## 対象は進学希望の高校3年生

都生活文化局

東京都生活文化局では、  
今年度も三宅島火山活動、  
新島・神津島近海の地震に  
対して次の通り入学準備金  
の貸し付けを行います。

また、引き続いて東京都  
育英資金の特例貸し付けも  
実施しています。

### 1. 大学等入学準備金の貸し付け

#### (1) 貸付対象者

災害救助法適用日現在、  
三宅村、新島村、神津島村  
に住所を有し、大学、短期

大学、専修学校および各種  
学校への進学を希望する高  
校3年生の扶養者。

#### (2) 貸付額と利息

建設課は管理係、建設係、  
水道係の3係で構成されて  
おり、各係の業務内容は次  
の通りです。

△管理係／村営住宅の建  
設に関する事務を行っています。

△建設係／村道、橋りょう  
の修理、支庁等で申請書類を  
配布。申請は随時、在学校

の場合は、新規事業や災  
害時に被災した村道の復旧  
作業を行っています。

△水道係／三宅村水道施  
設の復旧、復興に向け、東  
京都衛生局、水道局および  
関係機関のご協力により島  
内全域に通水できるよう作  
業を進めています。

現在の給水状況はライフ  
ライン関係者

## 各課の紹介

### 建設課の業務

等が常駐して  
いるクリーン  
ルーム施設を  
用いています。

国民年金保険料の免除申  
請を引き続き受け付けてい  
ます。(平成12年5月分か  
ら。すでに納付された場合  
はこの限りではありません)  
免責期間も大切な受給  
権利です。

ご希望される場合は三宅  
村東京事務所住民係 03  
(3435) 7141まで  
ご連絡下さい。

免責を受けた期間は  
・年金を受けるための資  
格期間になります。

・老齢基礎年金の年金額  
には、納付した場合の3分  
の1で計算されます。

○万一一金融機関が破たんした場合でも預金者一人  
当たり、定期預金等の元本1千万円までとその  
利息は、来年4月以降も保護されます。

○合算して元本1千万円までとその利息は、あく  
まで最低保障ですので、受け取れるのは1千万  
円だけではありません。

○また、当座預金・普通預金等は、平成15年3月  
まで全額保護されています。

○詳細は、金融機関の窓口等にお問い合わせ下  
さい。

（第380号）



## 第3回 三宅村定例会開く

認定 110

いざれも原案を可決

平成13年第3回定例村議会が平成13年9月28日から10月4日までの会期で開催され、議案10件、認定1件が審議され、原案どおり可決、認定されました。

【条例の改正等】  
△三宅村税条例の一部を改正する条例。  
△三宅村乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例。

△平成13年度三宅村介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(第1号)  
△平成13年度三宅村簡易水道特別会計補正予算(第1号)  
△平成13年度三宅村老人保健医療特別会計補正予算(第1号)  
△平成13年度三宅村旅客自動車運送事業会計補正予算(第2号)  
△平成13年度三宅村建材事業会計補正予算(第1号)  
△平成13年度三宅村公営企業会計決算の認定について

【認定】  
△平成13年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第6号)  
△平成13年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)  
△平成13年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第1号)  
△平成13年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)

【一般職】保健福祉課福

祉係(産業観光課環境衛生

課社会教育係長)野田幸

憲(8月1日付)

【人事異動】

【係長級】産業観光課環

境衛生係長(教育委員会教

育課社会教育係長)野田幸

憲(8月1日付)

【係長級】産業観光課環

境衛生係長(教育委員会教